



# 週報 Rotary



所沢西ロータリークラブ  
RI 第2570地区第3グループ

会長 内田 学  
幹事 鈴木 伴忠  
クラブ管理運営委員長 荻野 陽一

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ヘルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122  
事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666  
例会日 毎週火曜日 (PM1230~1330) FAX 04-2926-5151  
E-mail nishiro@dreamo.ocn.ne.jp http://www.tokorozawa-nishirc.net/

**四つのテスト** 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

## 第 1443 回例会 2016・6・21

卓 話	例会当番	記念祝福
6/21 クラブ協議会	小暮 博文	
6/28 エンディングパーティー 夜間例会 於：堤新亭	須澤 一男	
7/5 クラブ協議会	中 毅志	
7/12 クラブ協議会	中村 茂	

■出席報告	
月 日	6/14
会員数	33
出席者	31
出席率	93.9%
前回修正	—

### 会長の時間 内田 学

皆様今日は、関東地方も、梅雨の時期にはいりましたが、いかがお過ごしですか？

先週の木曜日に皆様からの義援金を所沢市長さんにお渡しするために、5クラブの会長幹事が、集まり、総額 994,774 円でしたが、その場で、1000 円ずつ集め、100 万円にして、所沢市を通して、熊本への義援金をお願いして参りました。本年度の 5 クラブ、会長、幹事は、とてもフルドリーで、翌日は伊香保でゴルフコンパ、宴会をして、帰ってきました。

次年度も所沢 5 ロータークラブでの、合同事業等で、所沢の 5 ロータークラブは、2570 地区や、第三グループでも、他のクラブが、うらやましいとの声を聞いております。先輩達が築いたこの関係を大事に、次年度も頑張ってもらいたいと思いますが、これには、クラブの皆様方の協力をいただかない出来ません、今年度の皆様からの、御支援に感謝申し上げます、次年度も頑張ってもらいますが、次年度も御支援を宜しくお願いします、有り難うございました。

### 幹事報告 代理 内田 学

- ✿ハイライトよねやま 195 号
- ✿交換学生受入れのお願い

- ✿例会変更・・・所沢中央 R C
  - ✿週報・・・入間 R C、新所沢 R C、所沢東 R C
- 理事会報告 (6月7日分)

- ◆最終クラブ協議会の発表について
- ◆エンディングパーティー 6月28日(火)堤新亭
- ◆親睦旅行・春のゴルフ・・・会計報告

### 親睦委員会委員長 高橋 和男

こんにちは。親睦委員会よりご連絡します。月末 28 日(火)堤新亭さんで午後 6 時半よりエンディングパーティーを開催致しますが、まだ出欠席連絡をされていない方は連絡をお願い致します。

### 職業奉仕委員長 室伏 秀樹

先週 6 月 7 日(火)堤新亭にての“炉辺会合”多数のご出席いただき有難うございました。西クラブの誕生話、吉安扶輪社との姉妹クラブ締結など興味深いお話をチャーターの皆様には特に有難うございました。

### ニコニコボックス 小暮 博文

内田 学 本日の卓話の柴山先生 よろしくお願ひ致します。

本橋 正夫 柴山代議士 本日は有難うございます。宜しくお願ひ致します。

高橋 和男 内閣総理大臣補佐官 柴山先生 本日

大変お忙しい中有難うございます。卓話よろしくお願ひ致します。

石井 秀夫 柴山先生 本日は有難うございます。宜しくお願ひ致します。都合により早退させていただきます。

室伏 秀樹 先週の炉辺会議が盛大に出来ました。チャーターの皆様始め有難うございました。

中 毅志 お世話になります。昨日の議会で第



62代議長に就任させていただきました。有難うございました。今までも御迷惑をお掛け致しましたが、今後も掛けるかと思ひますが宜しく御願ひします。午後戻りますので、早退します。

大原 律子 炉辺会議に参加させて頂き有難うございました。

卓話 衆議院議員

内閣総理大臣補佐官 柴山 昌彦様



衆議院議員の柴山昌彦でございます。本日はもう間もなく迫っております参議院選挙の選挙制度が若干分かりにくいとの事で、そのご説明と私の活動についてお話をさせていただきます。今朝いただいた急なお話ではありますが、現在私は安全保障だけでなく選挙制度改革も担当する首相補佐官でありますので、その立場から制度の解説をさせていただきます。

まず、首相補佐官の職務内容についてお話をさせていただきます。首相補佐官は首相の命を受けて特定の分野において補佐をする役職であり、閣議決定で任じられる特別職の国家公務員であります。人数は内閣法によって5人以下と定められており、現在5名いる首相補佐官の内3名が政治家から選ばれて

いて私もその内の1人になっています。昨年の10月に就任をさせていただいてから、それまでとは劇的に変わったことが2つあります。

1つ目は総理が議長を務め、官房長官・外務大臣・防衛大臣がメンバーとなって国家安全保障会議(NSC)が頻繁に開かれますが、私もメンバーとして出席を求められる事から広範囲にわたる機微な情報が常に入ってくるようになった事であります。

2つ目は海外への出張が増えた事です。総理が訪問した国を後日再訪問してフォローアップをするなど、総理の名代として活動しています。直近では5月中旬に英国を訪問して腐敗防止サミットに出席し伊勢志摩サミットの事前準備を致しました。

この様にして確かに多忙ではあるものの、与えられた重い責任を感じながら日々全力で活動をさせていただいております。

さて、本日のメインともいえる選挙制度についてご説明させていただきます。あと数日で参議院選挙は公示を迎え、7/10が投開票日となります。参議院選挙の投票用紙は2枚あります。1枚目は皆さんであれば埼玉選挙区であるように、お住まいの選挙区の候補者名を書いていただく「選挙区選挙」となります。2枚目が少しわかりにくいのですが、各政党の名簿に登録された候補者名もしくは政党名のどちらかを書いていただく「比例代表選挙」となります。同じように衆議院の選挙でも比例代表選挙がありますが、大きな違いは参議院選挙では各政党の名簿において当選順位を決めていない為、有権者が当選させたい候補者を直接選ぶ事ができる非拘束名簿式となっている点です。政党の名前を書くことも出来る為、各候補者名の得票数と政党名の得票数を合算したものが政党の総得票数となって議席が振り分けられ、その中で名前を書かれた得票数の多い候補者から当選していく仕組みとなっています。

また、今回の選挙から投票年齢が18歳以上に引き下げられました。憲法改正の際の国民投票の年齢に合わせるべく様々な議論を経て今回の引き下げへと至りました。18歳だけに限らず若い世代全体の選挙や政治への関心が低く、政治家としてのみならず大人の責任として関心を高めていけるようにこれからも努力を続けていきたいと思っています。

今週の担当 中 毅志